

## 公道実証から社会実装へ けいはんなアバターチャレンジ 2026 の開催について

Avatar Challenge（アバターチャレンジ）は、遠隔操縦ロボットとアバター技術によって、人の参加・協力・交流・就労のあり方を更新する実証プロジェクトです。2023年のプレ大会で成立性を示し、2025年には公道イベントへと発展しました。次は、社会実装・産業連携・国際発信のフェーズへ進みます。

### <事業の特徴>

- 2023年プレ大会：私有地においてWi-FiとStarlinkを組み合わせた通信環境を構築し、アバター（遠隔操縦ロボット）の遠隔操作（走行・対話・動作）の基本性能を検証しました。
- 2025年大会：公道において複数のアバターを同時に動かし、走行・対話・腕（手）動作の性能を検証しました。

### <開催概要>

2026年は、頭や腕を動かさず競技種目を設定し、遠隔就労、介護、見守り、観光など、生活に密着した領域への展開を目指します。本大会では、身近な生活文化を舞台に、ロボットに手を装着して屋内外で活動する姿を見せ、人が安全・安心に関われる未来社会の姿を実証します。

日時	場所	見どころ
11月7日（土） 13:00～17:00（予定）	けいはんな記念公園周辺の公道 およびKICK	① テーマ「日本のお正月」 ② ATRいのちの未来研究所 とコラボレーション

- 詳細  
公式ホームページに掲載しております。<https://www.avatarchallenge.org/>



### <お問い合わせ>

けいはんなアバターチャレンジ 事務局（中川）  
E-mail：[secretariat@avatarchallenge.org](mailto:secretariat@avatarchallenge.org)  
電話：0774-95-1131



**2026年11月7日(土) 13:00~17:00 (予定)**  
**けいはんな記念公園周辺 および KICK にて開催**

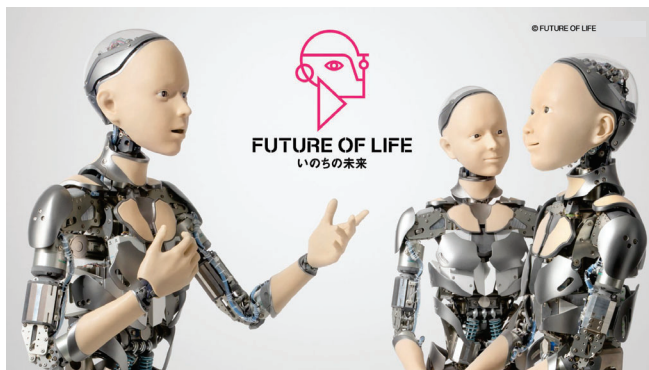
ポスト万博の10年間を通じて、

- アバター(遠隔操作型)ロボットの技術進化を可視化する継続イベントを展開し、一般社会への普及・啓発を図ります。
- 社会実装を進める過程で生じる制度面・技術面の課題を解決し、ロボットと人が共生する社会の実現に寄与します。

1

## ATR いのち未来研究所 とのコラボレーション

大阪・関西万博が示した「いのちがアンドロイドに宿る50年後の世界」と、いのち未来研究所が扱う「50年後の未来」をつなぐ物語的な世界観が形成されました。アバターチャレンジは、この連続した未来像の中で、現在から50年先へと続く**進化の軌跡を描く大会**として企画されています。



### ■ いのち未来研究所の描く世界

50年先の“いのちの未来”として、いのちがアンドロイドに宿り、存在が受け継がれていく世界を描いています。



### ■ アバターチャレンジが描く世界

ロボットが社会に溶け込み、アバターが人と人を結び10年後の近未来。アバターロボットが距離や制約を超えて人々をつなぐ世界観を、競技の背景として描いています。

大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちの未来」のアンドロイドを展示し、パフォーマンスを披露

2